

防災教育だより

1年生が校外学習(富ヶ丘公民館)に行ってきました

12月5日(火)、1年生が校外学習として、富ヶ丘公民館に行きました。公民館は様々な文化活動や交流の場として活用されるとともに、災害時には避難所としても機能します。今回は指定避難所としての公民館に行き、東日本大震災当時のことについて公民館の職員の方からお話をいただきました。和室とホール合わせて200名以上が一晩寝泊まりしたことを聞いたり、防災備蓄倉庫の中身を見せてもらったりし、災害時に公民館が大切な役割を担うことを、1年生も感じ取っていました。



防災発表会を行いました

12月8日(金)、授業参観を行いました。低学年は防災に関する授業、中・高学年は防災発表会を行いました。発表会では、総合的な学習の時間や理科・社会の学習で学んだ防災学習をそれぞれの形式で発表しました。

学年	学習の内容	学習の様子
1年生	富ヶ丘公民館の校外学習について振り返り、備蓄倉庫の中身について確認しました。また、災害時の水の重要性や節水の大切さを学んだ子ども達は、保護者の方々と一緒に災害時でも使うことの出来る紙皿を手作りました。	
2年生	自分と家族に必要な「持ち出しリュック」の中身について考えた学習を振り返りました。また、グループ毎にサララップや新聞紙の使い方を考え、意見を交換しました。	
3年生	5月の校外学習では、新町や富谷市役所のみなさんに、東日本大震災当時の富谷市の被害状況についてインタビューしました。その内容をグループ毎にロイロノートや面用紙にまとめ、発表しました。	
4年生	荒明校長先生(名取市立不二が丘小学校)のご講話や備蓄倉庫見学など、今年度の防災学習を通して学んだ「自助・共助・公助」の3つの連携のについてをまとめ、発表しました。	
5年生	防災について、理科的な視点で考え、実験したり、手作りの防災グッズを作ったりと、既習の教科学習を踏まえてまとめ、発表しました。	
6年生	今年度取り組んだ防災学習を振り返り、“災害時に自分たちにできること”という視点でまとめました。「ローリングストック」や「避難所でエコノミー症候を群防止するためのストレッチ」など、発展的な内容を発表しました。	
支援学級	総合的な学習の時間「防災パンをつくろう!」を行いました。ホットケーキミックスと砂糖、水を使って、災害時でも簡単に作ることできる「防災パン」を友達と協力して作りました。	

実施後には、教職員で今回の成果と課題を話し合ったり、学校防災アドバイザーの柴山先生と林田先生からご助言をいただいたりして、より良い避難や引き渡しの在り方を考えました。今回学んだことを、今後の防災教育に活かしてまいります。

12月8日(金)は、防災発表会です!!

12月8日(金)の学習参観日に、防災発表会が行われます。低学年は防災授業、中・高学年は防災発表会として今年度防災学習で学んだことを振り返りながら、保護者や地域の方々、学校防災アドバイザーの先生方、外部講師としてご協力いただいた方々に向けて成果やまとめを発表します。

1～3年生は2校時目、4～6年生は3校時目に発表会を行います。保護者の皆様は、お子さんの学年以外の発表もご覧いただくことができますので、ぜひ、足をお運びください。たくさんのご来校をお待ちしております！

